

平成23年度

SEASON 1

平成23年11月21日

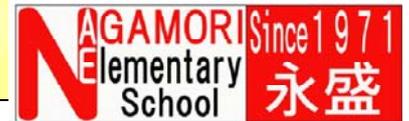


全校児童数
296名

永盛小 学校だより

永遠の杜 No. 14
夢・努力

文責：校長 松本 学



11月21日現在

23日は、二十四節気の「小雪」です。いよいよ本格的な冬将軍が遠くから行軍を始めたようです。寒くなったせいか？特に週はじめは欠席者が多く、土日の疲れがたまっている児童も多いようです。気温の低下により体調も崩しがちになりますので、お子様の健康にご留意下さい。

学校では、「学力向上」に向け、基礎・基本の定着、自ら学習する態度の育成に向け、努力しております。

現在の放射線対策 in 学校

原発事故から8ヶ月が過ぎました。校庭の放射線量（11月21日）は、下記の通りです。僅かな増減はありますが、いつも下記のような測定値になります。

（文科省「はかる君」使用）

	校 庭	
	1 cm	50 cm
中	0.102	0.113
東	0.134	0.137
西	0.108	0.134
南	0.123	0.172
北	0.148	0.147

(μ Sv/h)

1階校舎（50cm）	
窓閉めて	0.060
窓開けて	0.056

(μ Sv/h)



地中仮置き場（1cm）	
東	0.149
西	0.152
南	0.158
北	0.165

(μ Sv/h)

※上記の通り、校庭表土除去、PTA奉仕作業での除染等のおかげで、低い値を示しています。

※学校内が一番安全ですが、学校では、下記について、継続指導をしています。ご家庭でも言葉かけをお願いします。

【校庭に設置された放射線量モニタリングポスト】

- 登校時、帰宅時の手洗い・うがい励行
- 校庭遊びや野外活動終了後の手洗い・うがい励行
- 特に風の強い日の登・下校時等のマスク着用

※ただし、ご家庭内並びに帰宅後の地域等での外出で浴びる線量は、高い値を示していると思えます。今後の課題ですね？

※季節風が強くなり、至る所のほこりが舞い上がる季節になります。外出時のマスク着用についても、必要かと思えます。

閑話休題（おんぷちゃん）

11月12日（土）、郡山市は「がくとくん」の妹として、誰からも親しみと愛着を持ってもらえる女の子の名前を募集していましたが、「おんぷちゃん」に決定しました。

「おんぷちゃん」と命名して、応募した本校2年生の女子児童が、優秀賞になりました。同日、ニコニコ子ども館で表彰式がありました。



【原市長さんから記念品を受けとる児童】

閑話休題（手裏剣）

11月17日（木）市内横溝ガラス店の漆原さんが学校にお出でになり、たくさんの折り紙（主に手裏剣）をご寄付されました。子どもたちが、室内で思う存分遊べる様にと温かいお心でお話しになりました。



第2回目の歯科検診がありました。

11月17日（木）4，5，6年生の歯科検診がありました。これは、校医（歯科）の先生が特別に行ってくれる検診です。前回の検診結果と比較するために、児童の歯を診察するものです。虫歯の進行・治療状況、歯磨きの効果等一人一人ご指導をいただきました。



2回も歯科検診を行ってくれる校医さんは、永盛小学校だけです。日常の虫歯予防等の指導も充実していきます。

【今回の検診の目的を児童に説明した後、検診を開始しました】

読み聞かせ（低学年）を行いました。

11月11日（金）「おはなレクレヨン」さん4名による読み聞かせ会がありました。1，2年生がお世話になりました。各学年40分ほどの読み聞かせでした。特に感心したことは、絵本を「読む」のではなく、長い話を本なしで「語る」ことでした。全て暗唱されていて、子どもたちの目を見ながらのすばらしい「語り」でした。子どもたちも引き込まれ、しばし、ファンタジックな世界に浸っていました。



【1年生の様子】



【2年生の読み聞かせの様子】



ボール運動教室を開催（1～3年生）

11月15日～、福島県サッカー協会キッズ委員会巡回指導部の指導で、各学年のボール運動教室を開きました。各学年の発達段階により、ボール運動（サッカー）を通して、球技の楽しさと運動能力を育成するのが目的です。サッカーボールを使った簡単な運動からゲームなど子どもたちは歓声をあげ、非常に楽しんでいました。



【1年生】



【2年生】



【ミニサッカーボール】



【3年生】

1 / 2 成人コンサートに参加（4年生）

11月18日（金）13：30～、郡山市教育委員会主催「1 / 2 成人コンサート」に1 / 2 成人の4年生児童が参加してきました。（於：郡山開成学園建学記念講堂）山形交響楽団の演奏を十分に堪能してきました。歌劇「ウィリアム・テル」序曲～交響曲第5番「運命」～ジブリメドレー等、全10曲でした。コンサートの最後に全員で「ビリーブ」を大合唱しました。さすが、楽都郡山市の児童の歌声は、大変素晴らしく、感心しました。



【開演前の会場】

【パンフレット】

